

多文化共生に関する自治会アンケート調査結果（単純集計）

1 調査の目的

「丹波市多文化共生推進基本方針」の策定や外国人市民の受入環境整備等の多文化共生施策に生かすことを目的として実施した。

2 対象

当該行政区の外国人市民の数が 20 人以上または総人口に対する外国人市民の割合が 5 %以上の自治会

3 実施方法

アンケート調査票を該当自治会長へ送付し、回収

4 調査期間

令和 6 年 2 月 8 日～令和 6 年 2 月 22 日

5 回答結果

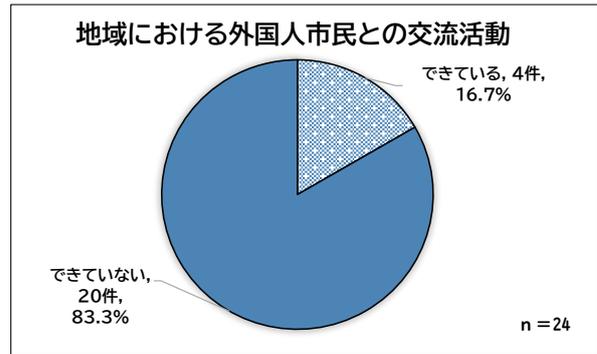
配布数 31 件

回答数 24 件

回答率 77.4%

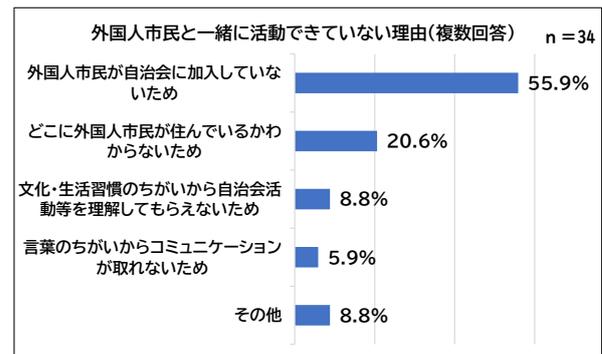
Q1.貴自治会は、地域の外国人市民と一緒に自治会活動や交流活動はできていますか。

できている	4件
できていない	20件
計	24件



Q2.前問にて、「できていない」と回答された場合にお聞きます。その理由について教えてください(複数回答可)

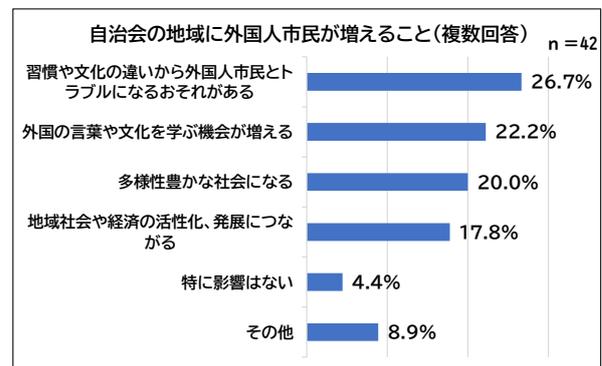
外国人市民が自治会に加入していないため	19件
どこに外国人市民が住んでいるかわからないため	7件
文化・生活習慣のちがいで自治会活動を理解してもらえないため	3件
言葉のちがいでコミュニケーションが取れないため	2件
その他	3件
計	34件



その他の内容	
地域の祭りには参加してもらっている	
外国人は自治会に入会しない方がよい。トラブルの元になる。	
接点がない。会社の寮扱いで入居しているので、住民との会話がな	

Q3.貴自治会の地域に外国人市民が増えることについてどう思いますか(複数回答可)

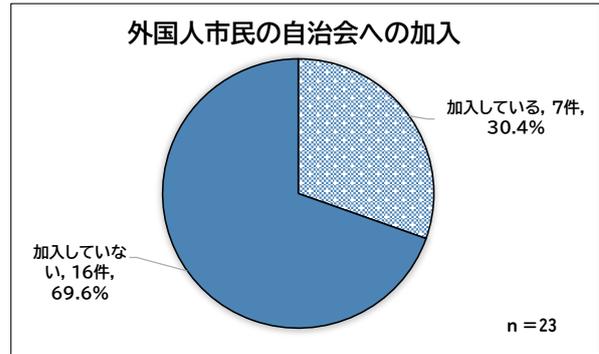
習慣や文化の違いから外国人市民とトラブルになるおそれがある	12件
外国の言葉や文化を学ぶ機会が増える	10件
多様性豊かな社会になる	9件
地域社会や経済の活性化、発展につながる	8件
特に影響はない	2件
その他	4件
計	45件



その他の内容	
自治会活動の参加や、自治会費・公益費の理解度が低く、また強制や義務化はできないため、お願いしているがそのお願いが通じない。対応に苦慮することになると思います。	
今のところ特に影響はない	
日本人間でも自治会で揉めている。	

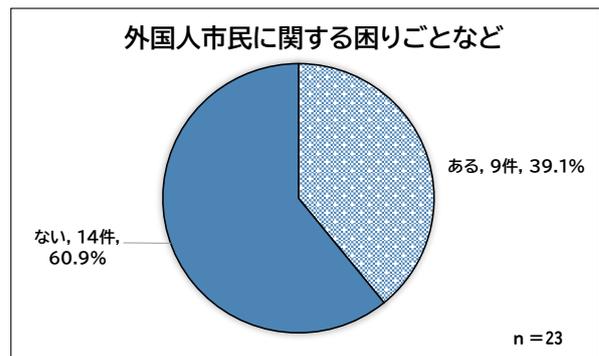
Q4.貴自治会に外国人市民は加入していますか

加入している	7件
加入していない	16件
計	23件



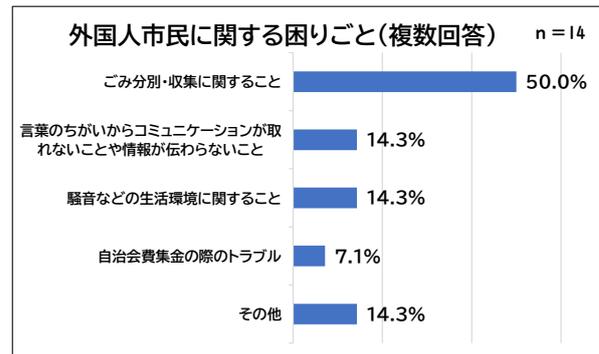
Q5.貴自治会において、外国人市民に関することで困っていること(または過去に困った経験)、地域住民からの意見や苦情等がありますか

ある	9件
ない	14件
計	23件



Q6.前問にて、「ある」と回答された場合にお聞きます。それはどのような内容ですか(複数回答可)

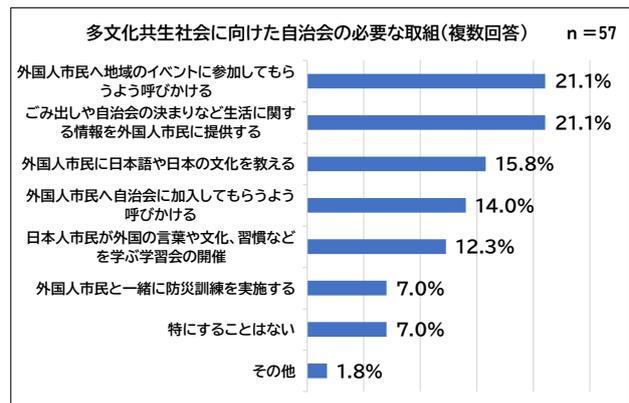
ごみ分別・収集に関すること	7件
言葉のちがいがからコミュニケーションが取れないことや情報が伝わらないこと	2件
騒音などの生活環境に関すること	2件
自治会費集金の際のトラブル	1件
その他	2件
計	14件



その他の内容
里道に畑をつくる。外国人が居住しているところのゴミ集積場所が汚い。
自転車の夜間走行時の安全タスキ未着用。危険であったが今は改善されている。

Q7.地域の外国人市民、日本人市民が共に安心して暮らせ、活躍できる社会の実現に向けて、自治会はどのような取組をする必要があると思いますか(複数回答可)

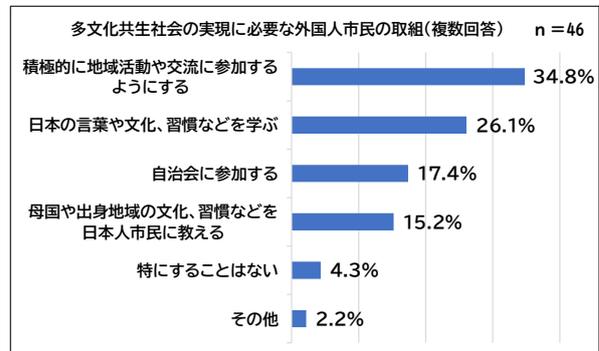
外国人市民へ地域のイベントに参加してもらうよう呼びかける	12件
ごみ出しや自治会の決まりなど生活に関する情報を外国人市民に提供する	12件
外国人市民に日本語や日本の文化を教える	9件
外国人市民へ自治会に加入してもらうよう呼びかける	8件
日本人市民が外国の言葉や文化、習慣などを学ぶ学習会の開催	7件
外国人市民と一緒に防災訓練を実施する	4件
特にすることはない	4件
その他	1件
計	57件



その他の内容
 全て実施するには市からの援助は絶対に必要と思う。

Q8.地域の外国人市民、日本人市民が共に安心して暮らせ、活躍できる社会の実現に向けて、外国人市民はどのような取組をする必要があると思いますか(複数回答可)

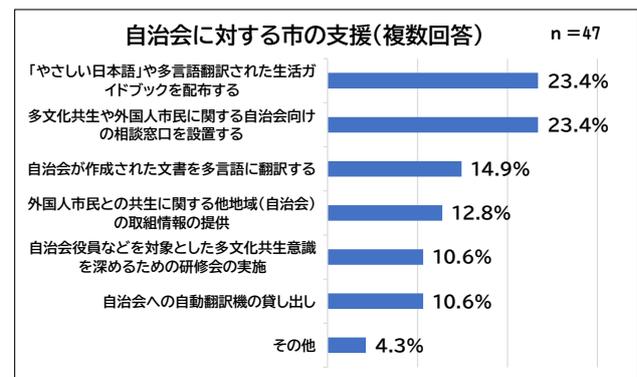
積極的に地域活動や交流に参加するようにする	16件
日本の言葉や文化、習慣などを学ぶ	12件
自治会に参加する	8件
母国や出身地域の文化、習慣などを日本人市民に教える	7件
特にすることはない	2件
その他	1件
計	46件



その他の内容
 会社が自治会や集まりに参加するように促す。

Q9.地域の外国人市民、日本人市民が共に安心して暮らせ、活躍できる社会の実現に向け、自治会に対する市の支援として期待することを選択してください(複数回答可)

「やさしい日本語」や多言語翻訳された生活ガイドブックを配布する	11件
多文化共生や外国人市民に関する自治会向けの相談窓口を設置する	11件
自治会が作成された文書を多言語に翻訳する	7件
外国人市民との共生に関する他地域(自治会)の取組情報の提供	6件
自治会役員などを対象とした多文化共生意識を深めるための研修会の実施	5件
自治会への自動翻訳機の貸し出し	5件
その他	2件
計	47件



Q10.多文化共生、外国人市民との関わりなどについてのご意見等がありましたら、お書きください。

当自治会には1組の外国人夫婦が入町されました。夫はカナダ人、奥さんは日本人なので、自治会へも加入してもらい、地域のコミュニケーションはできていると思います。ただ、マンション住みの方々はわかりません。今後、村おこし、町おこしを行う為には外国人の方を受け入れるつもりですが、地域住民の意見も取り入れたいです。なかなか難しいですね。

自治会内に外国人市民が存在していないので、実際わからないが、そうあるべきではという観点から答えさせていただいた。

企業の協力が必要

トラブルの原因になるので外国人は日本に来ない方がよい。(犯罪が増える)

外国人市民といっても、中国からの実習生なので夏祭りの時に参加される程度である。

自治会に外国人が居住している場合、場所を特定しお知らせしていただくことは可能ですか。

まずは言葉の問題だと考えます。日本語を話せる外国の方は心配ないと思いますが、それ以外の方は問題が多々発生すると思われます。

雇用者が積極的に行動していない。

当自治会内に20名以上の外国人市民が居住していることを知らない。就労先事業所等に自治会加入の呼びかけ、地域行事への参加を促してほしい。

定住している外国人市民だが、短期や研修生として一時的に住まわれる方には自治会に馴染んでもらう時間もないし、馴染もうとする意識も少ない。企業や会社を通じた働きかけがないと難しい。